令和元年度 第1回 埼玉県道路鉄道連絡会議を開催

~点検から補修へ 今後も円滑な協議と調整を継続~

≪開催概要≫

令和元年5月27日(月)に、さいたま新都心合同庁舎2号館において、埼玉県内の跨線橋を管理する道路管理者及び鉄道事業者80名が一堂に会し「令和元年度第1回埼玉県道路鉄道連絡会議」を開催しました。

会議冒頭、会長を務める田中大宮国道事務所長が「5年間で実施する法定点検が昨年度1巡した。関係者の協力に感謝を述べると共に、今後、点検結果を踏まえ多くの補修工事が発生する。安全性を保っていくためには待ったなしの状況であり、道路管理者、鉄道事業者共に計画的に補修を進められるよう更なる円滑な協議と調整が重要となる。」と挨拶しました。

会議では、跨線橋の平成30年度点検結果・修繕状況、および、 令和元年度点検・修繕予定、令和元年度以降の点検・修繕等、今後 のスケジュール等についての認識を共有するとともに、今後の円滑 な協議・調整に向けた意見交換を行いました。





会長挨拶

会議状況